

文化情報学研究科 博士課程（前期課程）

社会人特別選抜入学試験要項

1. 募集する課程・専攻・コースおよび募集人数

課 程	専 攻	コ ー ス	募集人数
博士課程（前期課程）	文化情報学専攻	文化資源学コース 言語データ科学コース 行動データ科学コース データ科学基盤コース	若干名

※ 標準修業年限は2年です。

※ 文化情報学研究科では、職業を有している等の事情により、標準修業年限である2年間では大学院の教育課程の履修が困難な場合に限り、最長6年間で計画的に教育課程を履修し、修了する長期履修学生制度があります。申請方法等の詳細はP.185を参照してください。

2. 出願資格

教育機関、研究機関、企業等において、正規職員として3年以上勤務した経験を有する者で、次のいずれかに該当するもの。

- (1) 大学を卒業した者。
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧 大学評価・学位授与機構）から学士の学位を授与された者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、および2026年3月末日までに授与される見込みの者。
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (8) 文部科学大臣の指定した者。
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院が大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの。
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月末日までに満22歳に達するもの。

ただし、上記(6)、(8)～(10)による出願希望者は、出願前に出願資格の認定が必要です。

認定のため、当該者は「入学試験出願資格認定審査調書」（本学所定用紙 * ホームページからダウンロード）、最終学歴の卒業証明書および成績証明書、志望理由および職務内容の詳細を記したもの（様式自由）を添付し、2025年11月14日（金）～11月21日（金）までに文化情報学研究科事務室へ提出すること（郵送の場合は必ず簡易書留速達郵便とすること。11月21日必着）。文化情報学研究科は提出された書類にもとづいて出願資格の認定を行い、認定審査の結果を12月5日（金）に本人現住所宛に郵送します。

3. 試験会場

同志社大学京田辺校地京田辺キャンパス（京田辺市多々羅都谷1-3）で実施し、教室および集合時刻は受験票送付時に指示します。

4. 出願受付

受付期間 2026年1月16日（金）～ 1月23日（金）（郵送の場合は、締切日消印有効）

ただし、土曜日・日曜日は受け付けません。

受付時間 9：00～11：30、12：30～17：00

受付場所 文化情報学研究科事務室（〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3）

郵送出願の場合

必ず簡易書留速達郵便とし、本学所定の「宛名ラベル」を使用してください（宛名ラベルは、本学ホームページから出願用所定用紙とともにダウンロードいただけます）。普通郵便のものは責任を負いません。

※出願受付後、受験票を志願票記載の本人住所宛に郵送します。

5. 試験日時・科目

専 攻	試 験 日	10:00	～
文化情報学	2月21日（土）		□ 頭 試 問

- 出願時の TOEIC® LISTENING AND READING テスト / TOEFL iBT® テストスコア（100点満点換算）ならびに「□頭試問」により、選考します。
- 頭試問では、研究計画書に基づくプレゼンテーションと、専門分野に関する質疑応答を行います。プレゼンテーションには Microsoft PowerPoint® などのプレゼンテーションソフトを使用してもかまいません。詳細は受験票発送時にお知らせします。

6. 出願書類

入 学 志 願 票 （ 本 学 所 定 用 紙 ） * 入学試験要項（願書）に同封。 ホームページからダウンロードは できません。	「志願票記入上の注意」にしたがって記入してください。 入学検定料納入後の入学志願票は次のように処理してください。 (1) 金融機関から納入する場合（ゆうちょ銀行および ATM は不可） 大学院志願票① ———— 写真票② ———— 受験票⑤ ———— ——— 本学へ提出 （写真票②に取扱金融機関収納印のないものは出願を受理しません。） 振込依頼書③ …………… 入学検定料を納入した金融機関が保管します。 入学検定料領収証④ …… 取扱金融機関収納印を確かめ、大切に保管してください。 (2) コンビニエンスストアから納入する場合 大学院志願票① ———— 写真票② ———— 受験票⑤ ———— ——— 本学へ提出 （写真票②にコンビニエンスストア入学検定料収納証明書が貼付されていないものは出願を受理しません。） ※コンビニエンスストアを利用する場合は、振込依頼書③および入学検定料領収証④を使用しません。
外 国 語 能 力 等 に 関 する 報 告 書 （ 本 学 所 定 用 紙 ） * ホームページからダウンロード	志願者本人が自身の外国語能力に関する評価および当該外国語に関する能力検定試験受験状況を記載してください。
TOEFL iBT® テストまたは TOEIC® LISTENING AND READINGテストのスコアシート	(1) 2024年3月以降に受験した試験の成績通知書の原本（オリジナル）を提出してください。コピー（Web サイトからダウンロードし、印刷されたものを含む）は受け付けません。 (2) TOEFL iBT® テストのスコアを利用する場合、Educational Testing Service (ETS) からの直送による Official Score Report (Institutional Score Report) または受験者に送付される Test Taker Score Report 原本のいずれかを提出してください。直送す

	る場合の同志社大学のコードは、「7078」です。なお、Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します（MyBest™ スコアの利用はできません）。 (3) TOEFL iBT® Home Edition (旧 TOEFL iBT® Special Home Edition) で取得したスコアは利用できません。 (4) TOEIC® LISTENING AND READING テストのスコアを利用する場合、公式認定証 (Official Score Certificate) ※の原本を提出してください。 (デジタル公式認定証を用いての出願は認めません。) ※公式認定証とは、試験実施団体（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）が発行する紙の認定証を指します。発行方法は、試験実施団体にお問合せください。 (5) 提出されたスコアは出願締切日の17時までに到着したものを有効とします（直送による提出の場合は、出願期間開始前に到着したものも有効です）。 直送する手続きをしたにも関わらず、出願締切日の17時までに本学へスコアシートが届かなかった場合、出願は受理されません。出願期間に余裕を持ったかたちで直送の手配をすることをおすすめします。なお、スコアシートの到着状況に関する問い合わせには応じられません。 (6) スコアシート等の返却を希望する場合は、「返却希望」と記載したメモや付せんを添付してください。
成績証明書	出身大学長証明のもの（大学の課程で修得した全科目の成績および単位数を記入のもの）。
卒業証明書等 証明書	出身大学長証明のもの。 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学位を授与された者は学位記の写し、または学位授与証明書。
研究概要 （本学所定用紙） * ホームページからダウンロード	博士課程（前期課程）において希望する研究の概要を記入してください。また、入学後、研究指導を希望する教員・コース名を記入してください（第3希望まで）。記入に際しては本研究科ホームページ「研究室紹介」を参照してください。 （文化情報学研究科ホームページ https://www.cis.doshisha.ac.jp/faculty/staff） ※第1希望とする指導教員に出願前に必ず連絡をし、研究内容等について説明を受けてください。
職務経歴書 （業績を含む） （本学所定用紙） * ホームページからダウンロード	職務歴および研究業績等を記入してください。 論文、図面等を参考資料として添付することも可とします。
研究計画書 （本学所定用紙） * ホームページからダウンロード	博士課程（前期課程）において希望する研究計画を記入してください。 また、入学後、研究指導を希望する教員・コース名を記入してください（第3希望まで）。記入に際しては本研究科ホームページ「研究室紹介」を参照してください。（文化情報学研究科ホームページ：https://www.cis.doshisha.ac.jp/faculty/staff） ※第1希望とする指導教員に出願前に必ず連絡をし、研究内容等について説明を受けてください。
写真 1 枚	出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真（タテ3cm ×ヨコ2.4cm：自動車運転免許証用と同サイズ）を写真票②の所定の欄に貼付してください。（裏面に必ず氏名と生年月日を記入してください。） なお、入学が許可された場合には、学生証用写真や教務情報等に利用します。
宛名シール2枚（4片） （本学所定用紙） * 入学試験要項（願書）に同封。 ホームページからダウンロードはできません。	2連のシール2枚ともに志願票記載の本人現住所を記入してください。

※ 上記の書類をとりそろえ、文化情報学研究科事務室へ提出（郵送）してください。

※ **いったん受け付けた書類は一切返却しません（語学力を証明する書類は除く）。**

※ 出願受付後は志望研究科、専攻および希望コースの変更はできません。

7. 合格者発表

2026年3月2日（月）

受験者には可否通知を本人現住所宛に速達で郵送します。

合格者発表に関する電話等の問い合わせには一切応じません。

8. その他

- (1) 研究コースを決定するにあたっては、事前に指導を希望する教員から、研究内容等について説明を受けてください。
- (2) 長期履修学生制度について

文化情報学研究科での履修において、職業を有している等の事情により標準修業年限（博士前期課程2年）を越えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を修了することを希望される方は、所定の申請手続きがありますので、2025年12月1日（月）までに、文化情報学研究科事務室までお問い合わせください。

[1] 対象者

- ・職業を有している方
- ・育児、長期介護等の事情により、標準修業年限で修了することが困難な方
- ・その他やむを得ない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難であると文化情報学研究科長が認めた方

[2] 長期履修期間

長期履修の期間は、1年を単位として、3年以上6年まで認める。

[3] 長期履修学生の学費

- ① 授業料 標準修業年限までの合計額を長期履修許可年限で除した額
- ② 教育充実費 標準修業年限の間は、所定の額
標準修業年限を超えた学期以降は、半額

詳細は P.232を参照してください。

「入学検定料および納入方法」、「障がい等のある受験生の受験に際しての要望について」、「入学手続」は P.229を参照してください。